

平成23年12月23日

京成バス(株) 代表取締役 様
千葉海浜交通(株) 代表取締役 様
平和交通(株) 代表取締役 様
あすか交通(株) 代表取締役 様
旅客事業(株) 代表取締役 様

幕張ベイタウン自治会連合会
会長 遠山孝行

バス事業の運営等について（要望）

日頃より、幕張ベイタウン（千葉市美浜区打瀬地区の別称）での安全、確実、快適なバスの運行、誠にありがとうございます。

幕張ベイタウン自治会連合会（打瀬地区の各自治会長で構成）では、住民の足として不可欠な路線バスに関し、より一層の質の向上をお願いいたしたく、先日の意見交換会の結果も踏まえて、別紙のように要望事項を取りまとめました。

ご検討のうえ、速やかに実現していただきたくお願い申し上げます。

要望内容

分類	視点	要望
ハード面	車両	①引き続き、燃料電池バス、電気バス、ハイブリッドバス等の環境配慮型の車両及びノンステップバス等の福祉対応型の車両の導入、増備に努めること。 ②マリニルートに関し、車内に内回り・外回りの別を表示をすること。
	施設・設備	①バス停標識について、市と共に街の掲示版を兼ねた構造への改造を行うこと。 ②ベンチ、日除け・雨除けの設置が物理的、技術的、制度的に可能な停留所において、それらを設置すること。 ③内照式のバス停標識を導入すること。また、接近表示等の次世代の停留所設備の導入を検討すること。 ④破損した表示板については、速やかに修理すること。 ⑤事業者により異なっている表示方法を統一すること。(マリニルート)
	駅広での鉄道との乗り換え	①海浜幕張駅から駅広に出たところにバスに関する総合案内を設置すること。(京成バスの案内のみ設置されているが、長距離バス等も含む総合案内を見やすく設置) ②バス停上屋を市と共に改善すること。 ③乗り場へのアクセスの安全確保策を市と共に検討すること。
ソフト面	新設の要否	JR総武線の駅(幕張本郷、幕張、新検見川)とベイタウンを結ぶ路線を開設すること。
	現行ルートの適切性	タウンルート・マリニルートを駅南口高架下発着とすることについて検討すること。(北口周辺の混雑地帯を通らないルートにする。)
	停留所位置	①海浜幕張駅南口停留所を高架下に移設すること。(駅に、より近くなることに加え、雨に濡れない。横断歩道の歩行者や駐輪場利用者との錯綜のおそれがある。) ②メッセ大通りの公園西の街のバス停の位置に起因する問題を警察、市と共に解決すること。(追い越しができないこともあり、バスが停車すると渋滞することが多い。) ③空港バスの停留所をベイタウン中心部(コア付近、マリニデッキ下など)に増設すること。
ダイヤ	運航時間帯・本数	①早朝及び深夜の増便を行うこと。 ②6時台と20時台のダイヤを改善すること。(例えば、駅発20時51分と21時14分の間隔が空きすぎ。)
	鉄道や他のバスとの接続	①列車との接続の良くない一部の便について、列車到着時刻に合わせて発車するよう改善すること。(駅からベイタウンまでは徒歩10~20分程度であり、電車到着後すぐに発車しないならば多くの人は歩いて帰宅する。バス会社からすれば、みすみす客を逃している。) ②臨機応変な発車時刻の変更(深夜便など、バスの本数の少ない時間帯において、京葉線が遅延した場合に列車到着に合わせてバスを発車させるなど、運転手が臨機応変に発車時刻を変更できるようにすること。) ③始発、終電に接続する便を設定すること。
	平休日の違い	①休日の増便を行うこと。また、平日のみ運行となっている稲毛海岸駅行きのバスについては、土日祝日も運行すること。
ソフト面	料金	①東京都のシルバーパスに類する制度の導入を県、市と共に図ること。(行政が主体的に考えるべきことかもしれないが、高齢者が気軽にかけることができ、地域の活性化にも寄与する。) ②料金改定の際は、ホームページその他で周知徹底すること。 ③乗り継ぎ割引を導入すること。
	運転技術	①安全性は無論のこと、それに加え定時性を一層重視すること。(工夫を凝らしテキパキと走らせる乗務員がいる一方で、平然と遅れてくる乗務員がいる。多くの乗客は、ねらった電車に乗るためにそのバスを利用しているということを十分意識し、定時制の確保に努めること。) ②早発しないこと。 ③やむなく欠便となる時は、利用者に理由を説明すること。
	案内	①乗務員の案内は、はっきりと聞き取りやすく行うよう指導すること。また、聞き取りにくい自動音声案内を改善すること。 ②停留所での運行状況(到着時間等)表示の導入を検討すること。 ③駅ターミナルでの乗り場の案内を改良すること。 ④時刻表等の情報を時々紙ベースでも配布すること。
	その他サービス	①始点のバス停において、悪天候時等には早期配車すること。(駅広のバス停は、スペースが狭く、屋根も小さいことなどから、雨天時等のバス待ちが不快である。悪天候時や夏冬には早目に配車し、乗車させること。) ②夏ダイヤの導入について検討すること。 ③料金支払い時の残額不足等に起因する遅延の防止を図ること。 ④定期的に意見交換会に参加すること。